

News Letter VOL.02

発行/2022年9月15日 発行者/山形県総合交通政策課

<https://www.pref.yamagata.jp/020056/kurashi/kendo/kotsuseisaku/newsletter.html> (山形県ホームページ)



山形新幹線開業30周年記念号！

ー山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟令和4年度促進大会などー

山形新幹線開業30周年！ 山形駅で記念セレモニー



令和4年7月1日に、開業30周年を迎えた山形新幹線は、山形県と首都圏を結ぶ重要な交通インフラとして、本県の発展に大きく貢献してきました。山形駅では、7月2日に山形新幹線開業30周年記念セレモニーが開催されました。

県では、本県の更なる発展に向け、山形新幹線「米沢トンネル(仮称)」整備の事業化に向けたJR東日本との共同調査を進めております。今後とも関係機関や地域の皆様とともに、国内外との一層の交流拡大、県内全域の活性化に向けて取り組んでまいります。

県と山形県鉄道利用・整備強化促進期成同盟会では、山形新幹線開業30周年記念セレモニー等の様子を撮影し、やまがたChannel (YouTube動画)で公開しました。ぜひご覧ください。



山形新幹線開業30周年記念セレモニー (YouTube)

また、開業30周年に先駆けて、6月19日には、山形新幹線を活用したさくらんぼの荷物輸送を行いました。輸送したさくらんぼは、日本橋三越本店で開催した「第66回とっておきの山形展」(6月15日～20日)において販売・PRを行いました。



山形新幹線に積み込む様子 当日午後から販売開始

山形県奥羽・羽越新幹線 整備実現同盟促進大会



促進大会の様相 前田副会長から大会決議提案

令和4年9月5日、山形県奥羽・羽越新幹線整備実現同盟の令和4年度促進大会が山形ビッグウイングで開催され、約130名が参加しました。大会決議が採択され、今後、政府やJR東日本への要望活動を実施する予定です。

また、京都大学名誉教授・富山大学特別研究教授の中川大氏より「高速鉄道整備と地域の未来」と題してご講演いただき、

「高速鉄道はこれからの社会を支える重要な社会資本であるが、日本は先進国中、高速鉄道整備に最も力を入れている国になりつつある。地方展開も著しく遅れており、地方から声をあげていく必要がある。」といったお話がありました。



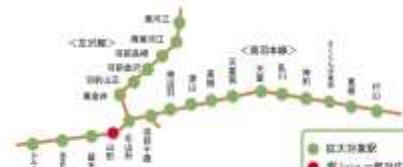
中川先生から講演

cherica ますます便利に！ Suica対応駅拡大！

令和4年5月14日にサービスが開始された地域連携ICカード『cherica』は、便利な交通系ICカードとして、山交バス、庄内交通の県内全路線、山形市コミュニティバス、米沢市民バス、山形空港シャトルを対象に利用されています。

このたび、JR東日本から、お客様の利便性向上を目的として、令和6年春以降(予定)に、山形県の21駅を対象にSuicaをご利用いただける駅の拡大を行うと発表されました。

Suica対応駅拡大：JR東日本プレスリリース



ますます便利になる交通系ICカード『cherica』皆さん、ぜひご利用ください。



豪雨災害を受けたJR米坂線

令和4年8月3日から4日にかけての豪雨災害により、置賜地域をはじめ県内各地で甚大な被害が発生しました。被害にあわれた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。鉄道施設においては、JR米坂線の橋梁が崩落するなど大きな被害が発生し、現在も一部区間がバス代行輸送となっており、住民生活に大きな影響を及ぼしています。被災した皆様が日常生活を一日も早く取り戻すことができるよう、県としても、全力で取り組みます。



JR米坂線小白川橋梁